

バレー部のボランティア精神

台風18号による折れ枝片付け・・・感謝



大型の台風18号は、日本各地に甚大な被害をもたらしながら、9月18日（月）早朝、山形県に最接近した。勢力をやや弱めたとはいえ、暴風域の最大瞬間風速は今年最高を記録した。小国町でも、強風による停電被害や樹木の倒壊被害などが報告された。小国中では、学校周囲の樹木に強風による枝折れ被害が多発し、学校周辺に散らばるなどの被害が多数見られた。

この散乱した枝の片付けに、部活動のために登校した男女バレー部の生徒が自主的に取り組んだ。小国中前の通用路のほか、隣接する小国保育園の園庭の片付けにも取り組んだ。バレー部の諸君のボランティア精神に拍手を送りたい。

本紙に写真を提供してくれた加藤郁子指導主事（小国町教育委員会）は、学校施設の見回り中にこの姿に触れ、「小国中生のボランティア精神は本物だ。」との感想をもらすとともに、バレー部の諸君のがんばりを賞賛した。